授業科目名(担当者 新崎清美)	単位数	学習形態
童謡(弾き歌い)	3 単位(90時間)	実技(キーボード)指導

数多くある「童謡」をピアノで伴奏し、歌い、指導する。

授業の概要

- 1・指定された曲を練習し、歌詞を覚えて、弾き歌いへと導く。
- 2・グループでの全体指導の後、個人指導を行う

授業計画

- 1年生・・・一日の始まり~終わりまで。誕生会、お弁当会等、その月に関わる歌を目標 として、練習する。
- 2年生・・・四季を通して季節~その行事に関わる曲を完成する。

どちらの学年も最終目標は「ピアノ 楽譜を見ずに」子供の表情を観察しながら指導 できる!!を目指しています。

テキスト

幼児のうた 100曲

参考書 · 参考資料

曲により私の本からのコピー 等

学生に対する評価

月一回の弾き歌いのテストを実施する。

◎ピアノが弾けている。 声を出して歌えている。 ピアノと声楽のバランスが良く

仕上がっている。

Course Name: Joint English Course: EIKEN Grade 2

Course in-charge: Suwarn Vajracharya, Ph.D. Email: suwan_vj@siba.ac.jp

Irei Ryo

Course hours: 90 hours (60 minutes per a class). Credit: 6

Course Objective / Target for Achievement:

This class aims to guide students acquire English language knowledge equal to Level 2 of the EIKEN Test. The students will be trained to achieve the required skills pertaining to reading,

writing, listening and speaking levels of the test.

Outline of class:

Each class will guide students to practice writing and speaking English supported by reading and listening training. Study materials will be based on basic grammar and practical communication plus past test materials. The class will provide exercise to help improve students' knowledge of words and phrases for both writing and speaking ability in English

communication.

Organization of the classes:

The content of the class will include:

• Orientation about the EIKEN test, study plan and materials plus basic grammar and

communication practice

· Introduction to words, phrases and sentences: Guide and practice of study materials

· Listening practice: Listening to English conversation to support speaking training.

· In each class, students will read, listen and speak while they will be encouraged to write

notes and short essays.

Study materials:

EIKEN Grade 2 Sample questions from examinations of 2016 to 2019 with other related

supplementary materials.

Grading:

Grading will be based on attendance, participation in the class work and the final examination.

Passing of official test will carry a special certificate in practical English.

British and American Studies

Class: Eiken GradePre-1

Instructor: David Farmer Email: dfarmer@siba.ac.jp

Niina Higa. ninahiga@siba.ac.jp

Time & Date: Wednesday 9:30 – 12:20

Term Dates: April 18th – August 8th, 2019

Course Objectives:

1. To understand various test situations.

2. To improve reading, writing, listening, speaking and vocabulary

3. To use learned material in tests.

授業到達目標

1 さまざまなテスト状況を理解する

2 語彙を増やし、読む、書く、聞く、話す能力を強化する

3 テストで学術的な教材を使用する

Course Description:

This Eiken course will introduce students to a variety of different functions found in the Eiken test. Some of these functions include practice tests, and learning new vocabulary. Students will strengthen vocabulary through reading and listening. Students will be expected to use learned vocabulary and phrases in writing and speaking on a weekly basis.

授業概要

この英検コースでは、英検のさまざまな機能について学生に紹介します。 これらの機能のいくつかは模擬テスト、および新しい語彙の学習を含みます。 生徒は読み聞きを通して語彙を強化します。 学生は毎週学んだ語彙やフレーズを文章や会話に使うことが期待されます。

Learning program.

- 1. Practice test 2015 book. Part 1. Breaking News worksheet.
- 2. Practice test 2015 book. Part 2. Breaking News worksheet.
- 3. Practice for English Composition 1

Learn how to write a well-structured composition, Learn words and phrases related to Environmental Problems

- 4. Practice test 2015 book. Part 3. Breaking News worksheet.
- 5. Practice for English Composition 2

Write an essay on the topic: Agree or disagree: What the Japanese government should do to protect the environment.

7. Practice for English Composition 3

Learn words and phrases related to Economic Problems, Write an essay on the topic: Agree or disagree: Whether Japan should aim to have the largest economy in the world, Do you think the Japanese government should provide free university education?

- 8. Practice test 2018 book. Part 1. Breaking News worksheet.
- 9. Practice for English Composition 4

Write an essay on the topic: Do you think that the government should use social media to make decisions?, Agree or disagree :Japan should become a completely cashless society, Do you think that the government should provide more support for unemployed people?

- 10. Practice test 2015 book. Part 2. Breaking News worksheet.
- 11. Practice for Reading, Practice for Listening 1

Practice test 2017 book. Part 1.

- 12. Practice test 2018 book. Part 3. Breaking News worksheet.
- 13. Practice for Interviewing 1

Practice test 2017 book. Part 1 A,B

- 14. Practice test 2018 book. Part 4. Breaking News worksheet.
- 15. Practice for Interviewing 2

Practice test 2017 book. Part 2 A,B. Practice test 2017 book. Part 3 A,B.

- 16. Practice test 2019 book. Part 1. Breaking News worksheet.
- 17. Practice for Interviewing 3

Practice test 2018 book. Part 1A,B. Practice test 2018 book. Part 2A,B

- 18. Practice test 2019 book. Part 2. Breaking News worksheet.
- 19. Practice for Interviewing 4

Practice test 2018 book. Part 3 A,B

- 20. Practice test 2019 book. Part 3. Breaking News worksheet.
- 21. Practice for Listening 2

Practice test 2017 book. Part 2 A,B.

22. Practice for Listening 3

Practice test 2017 book. Part 3 A,B,

- 23. Practice test 2019 book. Part 4. Breaking News worksheet.
- 24. Practice for Listening 4

Practice test 2018 book. Part 1A,B

- 25. Practice test 2016 book. Part 1. Breaking News worksheet.
- 26. reflection &self-evaluation, Mini-exam
- 27. Practice test 2016 book. Part 2. Breaking News worksheet.
- 28.Exam
- 29. Practice test 2016 book. Part 3. Breaking News worksheet.

Learner Outcomes

Students will be able to:

- 1. Understand various test situations.
- 2. Apply Knowledge found in test situations.
- 3. Improve Eiken skills.
- 4. Answer questions usually encountered during the testing.

学習者の成果

- 1. 試験におけるさまざまな状況を理解できる
- 2. 試験問題の中で見つけた知識を使えるようになる
- 3. 英検のスキルを向上させることができる
- 4. 試験で出題されやすい問題に答えられるようになる

Required Textbooks

Non

Reference materials

2019年度版 英検準1級過去6回全問題集

2018年度版 英検準1級過去6回全問題集

2017年度版 英検準1級過去6回全問題集

2016年度版 英検準1級過去6回全問題集

2015年度版 英検準1級過去6回全問題集

英検準1級をひとつひとつわかりやすく

Grading.

Grading will be based on attendance and exam.

授業の評価方法・基準

成績は出席と試験に基づいて決まります。

Certification exam

The EIKEN Test in Practical English Proficiency Grade Pre-1

資格試験

実用英語技能検定準1級

授業科目名(担当者 宇榮原弥生)	単位数	学習形態
保育技術	2単位(60時間)	演習∙実技

保育の現場で活かせる色々な表現方法を学ぶ

授業の概要

さまざまな保育の表現方法を学び、製作したり、グループ発表を行い、総合的な表現力を養う

授業計画

- 1-2 授業概要の説明や内容確認
- 3~20 エプロンシアター製作・発表(製作後1人ずつ発表を行う)
- 21~24 絵本・紙芝居について知る・読み方や選び方について実践練習を行う
- 25・26 折り紙であそぶ・年齢別のあそび方を知る
- 27-28 新聞紙であそぶ・年齢別のあそび方を知る
- 29・30 色々な楽器あそび・年齢別のあそび方を知る
- 31・32 リトミックあそび・年齢別のあそび方を知る
- 33・34 粘土あそび・小麦粉粘土など色々な粘土あそびを知る
- 35~44 保育現場で行われる行事について知る 行事をテーマにした模擬保育の発表(1 人ずつ発表を行う)
- 45~60 劇遊びの製作・発表 各グループで劇遊び(オペレッタ)について研究し、発表する

参考書 参考資料

徳永満理「よくわかる絵本読み聞かせ」チャイルド社

「こどものおりがみどうぶつと花」 ブティック社

「ふだんの保育を発表会につなげる0-5歳児たのしい劇遊び」池田書店

「たのしい楽器遊びと演奏の本」 赤羽美希著 ヤマハ文教

「フェルトで作るかわいいマスコット」ブティック社

その他 講師作成の資料

学生に対する評価

試験は実施せず、仕上がった作品やグループでの発表の出来をみて評価をおこなう。 また出席状況や授業態度も考慮し評価する。

授業科目名(担当者 宇榮原弥生)	単位数	学習形態
保育実習I	1単位(40時間)	実習

保育を実際に体験することで、保育士の職務を理解をする

授業の概要

保育実習 I は、基礎実習として保育所での保育を体験的に学ぶ

実習の形態は観察・体験を主体とし、1日8時間の5日間・計40時間とする

授業計画

保育所の役割を知る

実習に向けての心構えを考える

保育実習の流れと目的や諸注意を理解する

実習感想簿の意義を知り、記録方法について学ぶ

実習先の保育所と事前にオリエンテーションを行ない、実習先の保育所の概要を知る 保育を観察したり、体験したりして、保育の流れや乳幼児の生活や遊びの実態を知る 保育士の配慮事項を知り、保育士という職務について理解を深める 実習終了後に感想や反省・気づきなど、実習の振返りを行なう

参考書・参考資料 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育要領 実習ワーク

学生に対する評価 実習先の保育所の評価60% 実習感想簿20% 事後指導への取り組み方20%

授業科目名(担当者 宇榮原弥生)	単位数	学習形態
保育実習Ⅱ	1単位(120時間)	実習

保育実習 I で学んだことをふまえて、保育実習 II では保育士という職務についてさらに深い 学びと理解を目指す。

授業の概要

保育所に関する知識、実習の意義やあり方を学ぶ。実習後は自己評価をし、自己の課題を知り将来の保育士としての自覚を得る。

保育実習Ⅱは保育所において、基本的に1日8時間の15日間・計120時間とする。

授業計画

保育所の役割を理解する

実習に向けての心構えを考える

保育実習の流れと諸注意を理解する

指導計画の作成について理解する

実習日誌の意義を知り、記録方法について学ぶ

実習先の保育所と事前にオリエンテーションを行ない、実習先の保育所の概要を知る

保育に参加し、保育の流れや乳幼児の生活や遊びの実態を知る

保育士の配慮事項を知り、保育士という職務の理解を深める

実習終了後に感想や反省・気づきなど、実習の振返りの授業を行う

参考書 参考資料

保育所保育指針

幼保連携型認定こども園教育・保育要領

実習ワーク

保育の計画と評価を学ぶ

学生に対する評価

実習先保育所からの評価60%

実習感想簿20%

事後指導への取り組み20%

授業科目名(担当者 宇榮原弥生)	単位数	学習形態
こども演習	2単位(60時間)	演習∙実技

製作などの表現技術を学び、保育の現場での実践力につなげる

授業の概要

さまざまな保育の表現方法を学び、製作したり、グループ発表を行い、総合的な表現力を養う

授業計画

- 1-2 授業概要の説明や内容確認
- 3~20 オリジナルネームプレートの製作・発表(製作後1人ずつ発表を行う)
- 21~24 絵本・紙芝居について知る・読み方や選び方について実践練習を行う
- 25~35 オリジナルの紙芝居の作成
- 36-37 新聞紙であそぶ・年齢別のあそび方を知る
- 38~60 オリジナルの劇遊びの製作・発表 各グループで劇遊び(オペレッタ)について研究し、発表する

参考書 · 参考資料

徳永満理「よくわかる絵本読み聞かせ」チャイルド社 「ふだんの保育を発表会につなげる 0-5 歳児たのしい劇遊び」池田書店 「フェルトで作るかわいいマスコット」ブティック社 その他 講師作成の資料

学生に対する評価

試験は実施せず、仕上がった作品やグループでの発表の出来をみて評価をおこなう。 また出席状況や授業態度も考慮し評価する。

授業科目名(担当者)成并俊美	単位数	学習形態
工作	1 単位(15 時間)	製作

ムーピングクラフト (動くおもちゃ)製作を通じて、簡単な原理理解やハサミの使い方イラストの描き方、遊びの 創出など、ものづくりの楽しさと指導方法を学ぶ

授業概要

1 講座毎に1アイテムのおもちゃを製作。製作に必要な材料、道具の選び方、使い方を指導する。

授業計画

- 1 ーアイテム / クルクルちょうちょ。ムービングクラフト概要説明と紙(折り紙)を使って、「折る」「切る」の指導のポイントを学ぶ。
- 2ーアイテム / デングリ虫。B4サイズ色画用紙を使い歩くおもちゃを製作する。大きいサイズの紙の「折る」「切る」 「貼る」(木工ボンドを使用)の指導のポイントを学ぶ。
- 3-アイテム/首ふりうさぎ。紙コップを使用。動物イラストの描き方のコツ。バリエーションを学ぶ。
- 4ーアイテム/お魚釣り。セロテープの特殊利用の方法を学ぶ。夏の遊びを意識したカラーリングとイラストレーションのポイントを指導。
- 5ーアイテム/美ら海水族館。ペットボトルと油性フェルトペンで製作。夏のアイテムにふさわしい清涼感のあるおもちゃ製作。透明ビニールに絵を描く工夫。
- 6 ーアイテム / とことこカメ。パランスの原理を利用し歩くカメを作る。ある程度正確性と集中力を要する。紙皿の材質が動きの重要な要素となる。材料から動きを創出する。
- 7ーアイテム/羽ばたくかもめ。牛乳パックを使用する。牛乳パックの丈夫な材質と反発力を使った大きな動きのおもちゃ。ダイナミックな製作はいろいろなキャラクターへの応用が可能。
- 8-アイテム / ゲームのおもちゃ。ストロー、割り箸、輪ゴム、紙コップほか百円ショップでそろう材料を使用し 、様々なパリエーションのスポーツ系ゲームおもちゃを作る。
- 9ーアイテム/紋切り型。沖縄伝統の黄花や家紋、壁面構成、やレイなど行事に応用できる、江戸時代に大流行した切り紙あそびの習得。
- 10 一アイテム / 風・飛び物おもちゃ。簡単でよく上がる風。ビニールや折り紙で作る幼児向け飛び物おもちゃの製作。
- 11 ーアイテム / ピニールファッションショー。カラービニール袋を使ったポンチョを基本とした、創作衣装の作成。
- 12 ーアイテム/コロコロでんとう虫。丼型スチロールと輪ゴムを使用した、ユーモラスな動きのおもちゃ。輪ゴム 助力おもちゃの定番。
- 13-14 アイテム / 獅子舞と龍頭。 2 週に渡る共同製作による、迫力のある作品。ダイナミックな動きに耐えられる 丈夫な作り込みが必要となる。
- 15 アイテム / オリジナル作品。(試験) ジャンルの指定なし。1時限内で製作する。

参考資料

おもちゃの工作ランド / こままわるかな (福音館書店) 輪ゴムで動く面白おもちゃ (PHP 研究所) 他

学生に対する評価

上手い下手は関わない。製作態度や取り組みの姿勢、論理や技術の理解度を見るため、15 回回講座オリジナル作品 の提出を課する。



Oral Communication:

CHILDREN'S TOPICS

Course Description:

This course is for students who wish to improve their communication skills in youth related fields. The focus topics will be youth terminology, childhood articles, and educational situations. Students will learn new vocabulary and phrases weekly.

Course Objectives:

- To improve speaking, listening, and vocabulary.
- To practice English for youth related fields.
- To practice English communication.

Course Outcome:

- New vocabulary and increased speaking ability.
- Youth field related topic comprehension

Evaluation Policy:

Midterm 1 (10%) – 2020.07.06 Midterm 2 (10%) – 2020.08.03 Final Exam (15%) – TBA Quizzes (15%) – "pop-up"

Class Points (50%) – attendance and participation

Section Attendance & Participation:

You are expected to attend the class every week. Attention and participation are required. I will circulate a roll sheet starting 5 minutes into class. If you are not present at the time to sign it, you will be counted as absent for that day.

Communication Policy:

Communication is important should issues arise. All emails must be addressed to me and you must identify yourself by your first and last name. <u>Begin your subject line with "SIBA Oral Comm Class...."</u>. I usually respond within 24-48 business hours.

Grade Distribution:

A 90-100% B 80-89% C 70-79% D 60-69% F <59%

Instructor:

German Loffler

E-mail:

germanloffler@gmail.com

Course:

Oral Communication

Monday 10:30-12:20 Start date: June 8th, 2020 End date: To Be Determined

Materials:

Articles – various, short, topical, weekly articles the instructor will either post online or hand out for each class.

A notebook. Writing Utensils.

Reading Material and Homework:

Week	<u>Date</u>	<u>Class</u>	<u>Instruction</u>	<u>Homework</u>
1	06/08	1	Class orientation/ Syllabus	
2	06/15	2		Short reading 1 / Vocab 1
3	06/22	3		ldiom 1 / Vocab 2
4	06/29	4		Short reading 2 / Vocab 3
5	07/06	5	Midterm 1	Idiom 2 / Vocab 4
6	07/13	6		Short reading 3 / Vocab 5
7	07/20	7		Idiom 3 / Vocab 6
8	07/27	8		Short reading 4 / Vocab 7
9	08/03	9	Midterm 2	Idiom 4 / Vocab 8
10	08/10	10		Short reading 5 / Vocab 9
11	08/17	11		Idiom 5 / Vocab 10
12	08/24	12		Short reading 6 / Vocab 11
13	08/31	13	Idiom 6 / Vocab 12	
14	TBA	14	Short reading 7 / Vocab 13	
15	TBA	15		ldiom 7 / Vocab 14
16	TBA	16		Short reading 8 / Vocab 15

英語のシラバスが最高です。



口頭によるコミュニケーション:

講師:

ヘルマン ロフラー

germanloffler@gmail.com

コースの説明:

このコースは、青少年関連の分野でコミュニケーション能力を向上させたい学生を対象としています。焦点となるトピックは、若者の用語、幼年期の記事、教育状況です。学生は、学生は毎週新しい語彙とフレーズを学びます。

コースの目的:

- スピーキング、リスニング、語彙を改善するため。
- 青少年関連分野で英語を練習する。
- 英語のコミュニケーションを練習する。

コースの結果:

- 新しい語彙と会話能力の向上。
- 青少年フィールド関連トピックの理解

Evaluation Policy:

中期 1 (10%) - 2020.07.06 中期 2 (10%) - 2020.08.03

期末テスト (15%) - TBA クイズ (15%) - "現れる" クラスポイント (50%) -出席と参加.

セクションの出席と参加:

あなたは毎週クラスに出席することが期待されています。注意と参加が必要です。授業開始 5 分前からロールシートを配布します。署名時に同席しなかった場合、その日は欠席としてカウントされます。

通信ポリシー:

問題が発生した場合、コミュニケーションは重要です。すべての電子メールは私に宛てられなければならず、あなたはあなたの姓名であなた自身を識別しなければなりません。件名は「SIBA Oral Communication...」から始めます。

私は通常 24~48 営業時間以内に応答します。

コース:

口頭によるコミュニケーション

月曜日 1030-1220

開始日: 2020年6月8日

終了日:未定

材料:

記事-講師がオンラインで投稿する か、クラスごとに配布する、さまざま な短い話題の週刊記事。

ノート。 調理器具。

グレード分布:

A 90-100% B 80-89% C 70-79% D 60-69% F <59%

読み物と宿題:

Week	<u>Date</u>	<u>Class</u>	<u>Instruction</u>	<u>Homework</u>
1	06/08	1	クラスオリエンテーション/シ ラバス	
2	06/15	2		短読 l / Vocab l
3	06/22	3		イディオム 1 / Vocab 2
4	06/29	4		短読 2 / Vocab 3
5	07/06	5	中期 1	イディオム 2 / Vocab 4
6	07/13	6		短読 3 / Vocab 5
7	07/20	7		イディオム 3 / Vocab 6
8	07/27	8		短読 4 / Vocab 7
9	08/03	9	中期 2	イディオム 4 / Vocab 8
10	08/10	10		短読 5 / Vocab 9
11	08/17	11		イディオム 5 / Vocab 10
12	08/24	12		短読 6 / Vocab 11
13	08/31	13		イディオム 6 / Vocab 12
14	TBA	14		短読 7 / Vocab 13
15	TBA	15		イディオム 7 / Vocab 14
16	TBA	16		短読 8 / Vocab 15



Youho EIKEN:

Instructor:

German Loffler, Ph.D

E-mail:

germanloffler@gmail.com

Course Description:

This course is designed for students who wish to improve and communicate in youth related fields. The focus topics will be youth terminology, childhood articles, and educational situations. We will review the variety of different functions found in the Eiken test. Students are expected to use learned vocabulary and phrases on a weekly basis.

Course Objectives:

- To improve speaking, listening, and vocabulary.
- To practice English reading for test situations.
- To practice English communication.

Course Outcome:

- Students will improve on questions encountered in an Eiken test
- New vocabulary and increased speaking ability.

Evaluation Policy:

Midterm 1 (10%) – 2020.07.03 Midterm 2 (10%) – 2020.07.31 Final Exam (15%) – TBA Quizzes (15%) – "pop-up"

Class Points (50%) – attendance and participation.

Section Attendance & Participation:

You are expected to attend the class every week. Attention and participation are required. I will circulate a roll sheet starting 5 minutes into class. If you are not present at the time to sign it, you will be counted as absent for that day.

Communication Policy:

Communication is important should issues arise. All emails must be addressed to me and you must identify yourself by your first and last name. <u>Begin your subject line with "SIBA Youho EIKEN Class….</u>". I respond within 24-48 business hours.

Grade Distribution:

A 90-100% B 80-89% C 70-79% D 60-69% F <59%

Course:

Youho EIKEN

FRIDAY 13:15-15:05 Start date: June 5th, 2020 End date: To Be Determined

Materials:

Articles – various, short, topical, weekly articles the instructor will either post online or hand out for each class.

A notebook. Writing Utensils.

Extra Credit:

TBA

Reading Material and Homework:

Week	<u>Date</u>	<u>Class</u>	<u>Instruction</u>	<u>Homework</u>
1	06/05	1	Class orientation/ Syllabus	
2	06/12	2		Short reading 1 / Vocab 1
3	06/19	3		Idiom 1 / Vocab 2
4	06/24	4		Short reading 2 / Vocab 3
5	07/03	5	Midterm 1	Idiom 2 / Vocab 4
6	07/10	6		Short reading 3 / Vocab 5
7	07/17	7		Idiom 3 / Vocab 6
8	07/24	8		Short reading 4 / Vocab 7
9	07/31	9	Midterm 2	Idiom 4 / Vocab 8
10	08/07	10		Short reading 5 / Vocab 9
11	08/14	11		Idiom 5 / Vocab 10
12	08/21	12		Short reading 6 / Vocab 11
13	08/28	13		Idiom 6 / Vocab 12
14	TBA	14	Short reading 7 / Vocab 13	
15	TBA	15		Idiom 7 / Vocab 14
16	TBA	16		Short reading 8 / Vocab 15

英語のシラバスが最高です。



講師:

ヘルマン ロフラー

Eメール:

germanloffler@gmail.com

営業時間:

TBA と予約制

コース:

Youho EIEKN

金曜日 13:15-15:05 開始日:2020年6月5日

材料:

記事-講師がオンラインで投稿する か、クラスごとに配布する、さまざま な短い話題の週刊記事。

ノート。

調理器具。

追加クレジット:

無し。

その他:

予期しない出来事や災害などの事態が 発生した場合、私は問題が発生したと きにシラバスを変更する権利を留保し ます。

Youho EIKEN:

コースの説明:

このコースは、青少年関連の分野での向上とコミュニケーションを希望する学生を対象としています。焦点となるトピックは、若者の用語、幼年期の記事、教育状況です。 Eiken テストで見つかったさまざまな関数を確認します。生徒は毎週、学習した語彙とフレーズを使用する必要があります。

(10%) - 2020.07.31

コースの目的:

- スピーキング、リスニング、語彙を改善するため。
- テスト状況で英語のリーディングを練習する。
- 英語のコミュニケーションを練習する。

コースの結果:

中期2

- 生徒は英検テストで出題される問題を改善します。
- 新しい語彙と会話能力の向上。

Evaluation Policy:

中期 1 (10%) - 2020.07.03

期末試験 (15%) - TBA

クイズ (15%) – "pop-up"

クラスポイント (50%) -出席と参加

セクションの出席と参加:

あなたは毎週クラスに出席することが期待されています。注意と参加が必要です。授業開始 5 分前からロールシートを配布します。署名時に同席しなかった場合、その日は欠席としてカウントされます。

通信ポリシー:

問題が発生した場合、コミュニケーションは重要です。すべての電子メールは私に宛てられなければならず、あなたはあなたの姓名であなた自身を識別しなければなりません。件名は「SIBA 妖狐英検クラス...」から始めてください。

24~48 営業時間以内に対応いたします。

グレード分布:

A 90-100%B 80-89%C 70-79%D 60-69%F <59%

読み物と宿題:

Week	Date	Class	Instruction	Homework
1	06/05	1	クラスオリエンテーション/シラバス	
2	06/12	2		短読 1 / Vocab 1
3	06/19	3		イディオム 1 / Vocab 2
4	06/24	4		短読 2 / Vocab 3
5	07/03	5	中期 1	イディオム 2 / Vocab 4
6	07/10	6		短読 3 / Vocab 5
7	07/17	7		イディオム 3 / Vocab 6
8	07/24	8		短読 4 / Vocab 7
9	07/31	9	中期 2	イディオム 4 / Vocab 8
10	08/07	10		短読 5 / Vocab 9
11	08/14	11		イディオム 5 / Vocab 10
12	08/21	12		短読 6 / Vocab 11
13	08/28	13		イディオム 6 / Vocab 12
14	TBA	14		短読 7 / Vocab 13
15	TBA	15		イディオム 7 / Vocab 14
16	TBA	16		短読 8 / Vocab 15

授業 科目名	オペア	担当講師	下地晶子 ブレーバー花絵	授業日時	水曜日 9:30~10:20
授業時数	15	単位数	1単位	配当年次 学期	1年生・前期

授業の学習成果

オペアの理解度を深め、留学に行くための登録及び手続き準備を通して、留学に必要な英語力とコミュニケーション力を身に着ける。

授業の概要

オペア留学の基本知識を確認する。オペアとしての自分の魅力を見出し、面接のときに自己アピールできるように対策する。

授業計画

- 1 オペアとは何か
- 2 オペアとしての心得を確認する
- 3 ホストファミリーと暮らすマナーと注意点
- 4 オペア留学前の海外研修プログラムの説明
- 5 アメリカと日本の保育の違いを学ぶ
- 6 日本語の面接対策として志望動機と保育経験の作成
- 7 英語の面接対策①自己紹介文を考える
- 8 英語の面接対策②職歴と経歴を英語で言えるようになる
- 9 英語の面接対策③子供と接する上で何が大切かなどの質問に英語で答える
- 10 300時間の保育経験を得るための計画書を作成する
- 11 面接試験本番
- 12 登録書類の確認と作成
- 13 AuPair Agreementを完成させる
- 14 AuPair Match Informationを完成させる
- 15 オンラインアプリケーションの作成

参考資料等

AuPair Careパンフレット(Intrax)

添付書類チェックリスト① (Au Pair Care by Intrax)

MyAuPairCareオンラインアカウント

授業の評価方法・基準

授業 科目名	オペア	担当講師	下地晶子 ブレーバー花絵	授業日時	水曜日 9:30~10:20
授業時数	15	単位数	1単位	配当年次 学期	1年生・後期

授業の学習成果

オペアの理解度を深め、留学に行くための登録及び手続き準備を通して、留学に必要な英語力とコミュニケーション力を身に着ける。

授業の概要

オペア留学の基本知識を確認する。オペアとしての自分の魅力を見出し、面接のときに自己アピール できるように対策する。

授業計画

- 1 オンラインアプリケーションのアカウント作成
- 2 オンラインアプリケーションの進め方を説明後、Personal Information を始める
- 3 Personal Informationを終わらせる
- 4 Contact Informationを完成させる
- 5 Interests and Hobbiesの英文に取り組む
- 6 Interests and Hobbiesの英文の続き
- 7 Interests and Hobbiesを完成させる
- 8 Your Familyの入力を始める
- 9 Your Familyのポイントを理解しながら英文作成する
- 10 Your Familyを完成させる
- 11 Match Questionsを進める
- 12 Match Questionsを完成させる
- 13 Photo Albumの為の写真を見つける
- 14 Photo Albumの為の写真を編集する
- 15 Photo Albumを完成させる

参考資料等

AuPair Careパンフレット(Intrax)

添付書類チェックリスト① (Au Pair Care by Intrax)

MyAuPairCareオンラインアカウント

授業の評価方法・基準

授業 科目名	オペア	担当講師	下地晶子 ブレーバー花絵	授業日時	月曜日 13:15~14:05
授業時数	15	単位数	1単位	配当年次 学期	2年生・前期

授業の学習成果

オペア留学に行くための登録及び手続き準備を通して、留学に必要な英語力とコミュニケーション力を 身に着ける。

授業の概要

オペアとしての自分の魅力を見出し、ホストファミリーとのマッチングに使う自己アピールポイントを 作成する。

授業計画

- 1 手続き進行状況を確認し、オンラインアプリケーションの入力を再開する
- 2 アピールポイントを押さえながらMatch Questionsを完成させる
- 3 注意点に気を付けながらPhoto Albumの写真を選択する
- 4 Photo Albumを完成させる
- 5 保育経験をアピールしながらVideo Albumを作成する
- 6 Video Albumを編集してまとめる
- 7 Video Albumを編集して完成させる
- 8 Education and Training の英文を考える
- 9 Education and Training の入力を始める
- 10 Education and Training の入力を終わらせる
- 11 Childcare Experienceの項目に推薦者①の情報を入力する
- 12 Childcare Experienceの項目に推薦者②の情報を入力し、送信する
- 13 Swimming Experienceの入力・アメリカの子どものしつけを学ぶ
- 14 Driving Experienceを詳しく英作文にする
- 15 Driving Experienceを詳しく英作文にする

参考資料等

添付書類チェックリスト① (Au Pair Care by Intrax)

添付書類チェックリスト② (Au Pair Care by Intrax)

MyAuPairCareオンラインアカウント

授業の評価方法・基準

授業 科目名	オペア	担当講師	下地晶子 ブレーバー花絵	授業日時	月曜日 13:15~14:05
授業時数	15	単位数	1単位	配当年次 学期	2年生・後期

授業の学習成果

オペア留学に行くための登録及び手続き準備を通して、留学に必要な英語力とコミュニケーション力を 身に着ける。

授業の概要

オペアとしての自分の魅力を見出し、ホストファミリーとのマッチングに使う自己アピールポイントを 作成する。

授業計画

- 1 Health Overwiewを書類を照らし合わせながら作成する
- 2 Medical Releaseの英文内容解説と入力
- 3 Physician Reviewスキャンしアップロードする
- 4 Eligibility を解説して、完成させる
- 5 ポイントを押さえながらProgram Referenceを完成させる
- 6 Personal Referenceを一人ずつ終わらせる
- 7 Back Ground Checkを完成させる
- 8 オンラインアプリケーションの最終チェック
- 9 メディカルヒストリーの作成と完成
- 10 オペア理解度チェック 練習問題1-2ページ
- 11 オペア理解度チェック 練習問題3-4ページ
- 12 オペア理解度チェック テスト
- 13 オペアToDoList 練習・テスト
- 14 不足資料の補充
- 15 資料作成最終チェック

参考資料等

添付書類チェックリスト① (Au Pair Care by Intrax)

添付書類チェックリスト② (Au Pair Care by Intrax)

MyAuPairCareオンラインアカウント

授業の評価方法・基準

Kodomomirai

Oral Communication (2nd Years)

Instructor: Moses Dubien, M.Ed., B.A.

Email: moses.dubien@siba.ac.jp

Course Description:

This international course will introduce students to various situations where English is used in daily conversation. The course will focus specifically on developing communicative competency, consisting of mainly speaking and listening activities. Furthermore, western culture will be explored focusing greatly on American, Canadian, and Australian customs and language.

Course Objectives:

- 1. To understand how American and Australian English are different and know some Australian words.
- **2.** To improve oral communication in English on a variety of topics found in the course textbook, focusing on daily conversations.
- **3.** To have a basic understanding of cultural differences while comparing Japan to other western countries.

Required Textbooks

Sullivan, K., & Beuckens, T. (2009). *Impact conversation*. Hong Kong: Pearson Education Asia **Grading**

A 100-90% B 89-80% C 79-70% D 69-60% F 59-0%

Learning Tasks Overview

Learning Task Number	Description of Task	Grouping for Task
Learning Task #1 (LT1)	Culture exam Date: May 27 th , 2019	Individual

Learning Tasks Details

1. Learning Task #1 Students will identify pictures of cultural relevance found in America, Canada, and Australia as well as answer multiple choice questions on the topic. It will also include vocabulary comparing American, Canadian, and Australian phrases and word usage as well as currency.

Course Schedule

Date	Topic	Readings and Tasks
Week 1	Course introduction	No readings
Week 2	Making Introductions	Unit 1
Week 3	Expressing Preferences	Unit 2
Week 4	Language comparison: America, and Australia	N/A
Week 5	Culture Discussion topics: business introductions, dating, table manners, cutlery, tipping, Cultural Power Point: Famous people, food and places	N/A
Week 6	Expressing Opinions	Unit 3
Week 7	Exam	Learning Task #1
Week 8	Talking About Family	Unit 4
Week 9	Expressing Fears	Unit 5
Week 10	Complaining	Unit 6

授業科目名(担当者 比嘉佳代)	単位数	学習形態
心理学	1単位(15時間)	講義

保育現場で活かせる心理学・自己理解

授業の概要

現場で活かせる心理学を学び、自己理解・自分を知ることで人間関係を豊かにすることを目標とする。

授業計画

- 1-自己紹介·他己紹介
- 2·TAとは? オリエンテーション
- 3・心のエネルギー・エコグラムの説明
- 4・自分のエコグラムを書いてみよう
- 5・私と両親・エコグラムを通して
- 6.PACの理解・6つのパーソナリティ
- 7・私の中の6人の私に出会う
- 8.自己理解·他者理解
- 9.交流(やりとり)分析①
- 10・交流(やりとり)分析②
- 11・心の栄養(ストローク)①
- 12・心の栄養(ストローク)②
- 13・ストロークをたっぷり感じる①
- 14・ストロークをたっぷり感じる②
- 15・テスト

参考書 · 参考資料

講師作成の資料

学生に対する評価

試験・レポート及び授業態度と出席率

授業科目名(担当者 脇 龍平)	単位数	学習形態
心理学	2単位(30時間)	講義

保育士として必要な基礎的な心理学的知識を身につける。また、発達障害に関する知識や子どもの問題行動への対応、関係機関との連携の必要性について理解し、保育士としての実践的な知識を身につけることを目指す。

授業の概要

少子化が進む中、保育士の社会的なニーズや役割は重要視されている。保育士として、社会 のニーズを明確に理解し、専門職として幼児、保護者の支援を臨床心理学の知識を中心に学 んでいく。

授業計画

1~3:オリエンテーション

4~6:対人関係と心理学

7~9:アタッチメント

10~12:発達障害の知識と支援

13~15: 虐待の帽子と関係機関

16~18:認知行動療法と応用行動分析学

19~21:発達心理学の基礎知識

22~24:プレゼンテーション課題

25~27:保育現場における臨床心理学的支援①

28~30:保育現場における臨床心理学的支援②

テキスト

講師が毎回の講義で配布する。

参考書 · 参考資料

「認知行動療法」坂野雄二 著

「保育士のための気になる行動から読み解く子ども支援ガイド」 藤原義博 監修

学生に対する評価

出席およびプレゼンテーション課題の評価で行う。

授業科目名(担当者 宇榮原弥生)	単位数	学習形態
施設実習	1単位(80時間)	実習

保育所以外の児童福祉施設を知り、児童福祉施設での保育士の役割への理解を深める

授業の概要

保育士が働くことができる施設について理解を深め、実際に施設での保育士の職務の役割を 知る。また 福祉施設での子どもの様子を知る。

授業計画

児童福祉施設の役割を理解する

実習に向けての心構えを考える

施設実習の流れと諸注意を理解する

実習日誌の意義を知り、記録方法について学ぶ

実習先の施設と事前にオリエンテーションを行ない、実習先の施設の概要を知る

施設での流れや子ども達の生活や遊びの実態を知る

施設での保育士の配慮事項を知り、保育士という職務の理解を深める

実習終了後に感想や反省・気づきなど、実習の振返りを行う

参考書 · 参考資料

実習ワーク

より深く理解できる施設実習

学生に対する評価

実習先施設の評価60%

実習日誌20%

実習事後指導への取り組み方20%

授業科目名(担当者 宇栄原弥生)	単位数	学習形態
卒業制作発表	7単位(270時間)	演習

2年間の学習の集大成として自分たちのテーマや課題をもち、取り組む

授業の概要

各グループに分かれ、2年間での学びを振返り、自分たちでテーマや課題、挑戦してみたい事などを明確にもち、協力し合いながら、発表に向けて進めていく

授業形態は実技・演習を主体とする

授業計画

- ・授業概要の説明や内容確認
- 各グループでテーマや内容を決める
- 各グループのテーマにそって、担当教員と相談しながら計画を立て進める
- リハーサルをおこなう
- ・リハーサルでの反省をおこない本番に臨む
- ・卒業制作発表をおこなう
- ・後日、反省や振返りの時間をもつ

テキスト

特に使用しないが、必要に応じ 講師配布の資料を用いる

学生に対する評価

発表に向けて取り組む姿勢(出席率を含む)50% 発表内容や完成度50%

授業科目名	単位数	学習形態
PC(Excel) 山中 晴代	1(30時間)	演習

一般企業にて活用できるレベルでの操作技能の習得を目指す。

また、サーティファイ Excel 技能認定試験 3級取得を目指す。

授業の概要

Microsoft Excel を使用するための操作手順の習得を目的とし、主に、Excel の基本操作、 関数、グラフの作成、フィルター等を学習していく。

授業計画

1-2:Excelの起動、データの入力と編集の基本操作

3-4 :表の作成・編集、ブックの印刷・利用・管理

5-6 :グラフと図形の作成

7-8:関数、フィルター

9-10 :練習問題1

11-12:練習問題2

13-14 :練習問題3

15-16 :模擬問題1

17-18:模擬問題2

19-20:模擬問題3

21-22 :模擬問題4

23-24 :模擬問題5

25-26:模擬問題6

27-28 :模擬問題7

29-30:サンプル問題

テキスト

「Excel2016 表計算処理技能認定試験3級問題集」(サーティファイ)

参考書 · 参考資料

講師配布資料

学生に対する評価

出席、授業態度、課題、検定試験の結果

授業科目名	単位数	学習形態
PC(Word) 山中 晴代	1(30 時間)	演習

一般企業にて活用できるレベルでの操作技能の習得を目指す。

また、サーティファイ Word 技能認定試験 3級取得を目指す。

授業の概要

Microsoft Word を使用するための操作手順の習得を目的とし、主に、Word の基本操作、表の作成、書式の設定等を学習していく。

授業計画

1-2:Wordの起動、文字の入力と編集

3-4:文書の作成、保存、印刷設定

5-6 :表や図形の挿入・作成

7-8:画像を使った文書の作成

9-10:練習問題1

11-12:練習問題2

13-14:練習問題3

15-16:模擬問題1

17-18:模擬問題2

19-20:模擬問題3

21-22 :模擬問題4

23-24 :模擬問題5

25-26:模擬問題6

27-28:模擬問題7

29-30:サンプル問題

テキスト

「Word2016 表計算処理技能認定試験3級問題集」(サーティファイ)

参考書 参考資料

講師配布資料

学生に対する評価

出席、授業態度、課題、検定試験の結果

授業科目名•担当者	単位数	学習形態
英語演習·下地晶子	1単位(30 時間)	演習・・実技

異文化理解と外国人との交流、働き方

自己認識~アイデンティティの確認と確立~

英語に親しむ、英語に慣れる

幼児英語~実践編~

授業の概要

現在の生活環境の中で、英語を切り離すのは大変難しいくらいに「一部」になっている事にまず は気付き、親しみを改めて理解し応用していく。

授業計画

- 1~2 授業計画のシェア、英語で自己紹介
- 3~4 Who am !? 己を知り、目指す教育者像を設定
- 5~6 Who am !? 己の性質を知る、言霊のパワー
- 7~8 生き方のベースを整える
- 9~10 お金と使い方 ~教育と自己投資~
- 11~12 真のグローバル人材とは ~語学スキルよりマインド~
- 13~14 英会話は中学英語で十分
- 15~16 英語の組み立て方 ~イメージをどう伝えるか~
- 17~18 ゲームで学ぶ英単語
- 19~20 正しい発音 ~フォニックス アルファベット A~K~
- 21~22 正しい発音 ~フォニックス アルファベット L~Z~
- 23~24 擬音表現
- 25~26 こどもの歌 ~Old MacDonald Had a Farm & Itsy Bitsy Spider~
- 27~28 .こどもの歌 ~Hokey Pokey & Row, Row, Row, Your Boat~
- 29~30 こどもの歌 ~マザーグースの紹介~

テキスト

水からの伝言 江本勝 波動教育社

参考書 · 参考資料

•<u>Little Baby Bum</u> youtube •<u>Super Simple Songs</u> youtube

学生に対する評価

試験やレポートは無し

基本的には出席率と授業への取組姿勢を重視

授業科目名(担当者 宇榮原弥生)	単位数	学習形態
体験実習I	1単位(40時間)	実習

様々な保育や教育の現場を体験する

授業の概要

体験実習は選択制(認可外保育園 インターナショナル保育園 小学校)とし、希望する施設で体験実習を行なう

実習の形態は観察・体験を主体とし、1日8時間の5日間・計40時間とする

授業計画

各施設の役割を知る

実習に向けての心構えを理解する

実習の流れと目的や諸注意を理解する

実習感想簿の意義を知り、記録方法について学ぶ

実習先の施設と事前にオリエンテーションを行い、実習先の施設の概要を知る

保育や教育を観察したり、体験したりして、1日の流れや子ども達の生活や遊びの実態を知る

保育士や先生の配慮事項を知り、職務について理解を深める

実習終了後に感想や反省・気づきなど、実習の振返りを行う

参考書 参考資料

実習ワーク

教育実習事前・事後指導(小学校)

講師配布資料

学生に対する評価

実習先施設の評価60%

実習感想簿20%

実習事後指導への取り組み方20%

Class: Preschool Eiken Grade 1

Instructor: Moses Dubien, M.Ed. Email: moses.dubien@siba.ac.jp

Time & Date: Fridays 1:15 - 3:05

Term Dates: April – July, 2019

Credits: 3

Course Description:

This course prepares students for the Child Eiken Grade 1 exam. Students will practice all four language skills with particular attention to reading and listening. This will include studying preschool words, and phrases in both written and oral form. Students will work with previous administered Preschool Eiken Grade 1 exams as part of their preparation.

Course Objectives:

- 1. To make students familiar with course format and content.
- 2. To improve students' reading skills up to Preschool Eiken Grade 1 level.
- 3. To improve students' listening skills up to Preschool Eiken Grade 1 level.

Grading

A 100-90% B 89-80% C 79-70% D 69-60% F 59-0%

Grading will be based on both student attendance and test performance.

Course Name: Joint English Course: Youho Eiken Grade 3

Course in-charge: Suwarn Vajracharya, Ph.D. Email: suwan_vj@siba.ac.jp

Course hours: 32 hours (60 minutes per a class). Credit: 2

Course Objective / Target for Achievement:

This course aims to guide the students to acquire basic English conversation with children in English tested in Youho EIKEN Test grade 3 for child English. The students will be trained to achieve the required skills of reading, listening and speaking levels of the materials in English.

Outline of class:

Each class will guide students to practice writing and speaking English supported by reading and listening training. Study materials will be based on basic grammar and practical communication plus past test materials – reading and listening. The class will provide exercise to help improve students' knowledge of words and phrases for both writing and speaking ability related to Child English.

Organization of the classes:

The content of the class will include:

- Orientation about the Child English known as YOUHO EKEN (since 2019 academic year), study plan and materials plus basic grammar and conversations.
- Introduction of words, phrases and sentences with a particular focus on present perfect tense, passive, causative, so that, too (adj.) to etc.
- Guide and practice of study materials related to specific situations such as:
 - · Commuting to school · Attendance · Indoor play
 - · Outdoor play · Restroom · lunch · naptime · pickup time

Study materials:

Youho EIKEN Text books for Grade 3 with other related supplementary materials.

Grading:

Grading will be based on the attendance and the participation in the class work and the final examination. Passing of the official test will carry a special certificate in Youho EIKEN English.

英語科合同科目シラバス:幼保英検2級

English Department Joint classes syllabus: Youho EIKEN Grade 2

Time and date: Friday 1:15-3:05

Course objectives:

To improve vocabulary in the childcare field.

- 1. To improve Reading, listening and speaking.
- 2. To prepare students for a career in the childcare field.
- **3.** To improve pronunciation.

Course Description:

This Child Eiken course will prepare students for the different aspects of the child eiken test as well as for a career in childcare abroad. Students will be introduced to new vocabulary weekly and will be encouraged to memorize new words and phrases through exercises and games. Students will Strengthen both their English reading skills and conversational skills each week as they work through their textbook together as a class.

Learning program:

- 1. Child Eiken textbook, Reading, Exercises and discussion
- 2. Child Eiken textbook, Reading, Exercises and discussion
- 3. Child Eiken textbook, Reading, Exercises and discussion
- 4. (holiday)
- 5. Child Eiken textbook, Reading, Exercises and discussion
- 6. General conversation and quizzes incorporating previously learned vocabulary.
- 7. Child Eiken textbook, Reading, Exercises and discussion
- 8. Making a daily Schedule for a kindergarten
- 9. Child Eiken textbook, Reading, Exercises and discussion
- 10. Child Eiken textbook, Reading, Exercises and discussion
- 11. Worksheet Household Items Vocabulary
- 12. (Holiday)
- 13. Child Eiken textbook, Reading, Exercises and discussion
- 14. Practice Test
- 15. Practice Test
- 16. Vocabulary Recap, conversation practice

Course Outcomes

Students will be able to:

1. Improve Eiken skills

- 2. Greater their vocabulary in the childcare field
- 3. Strengthen their comprehension and Conversational skills
- 4. Understand Various test situations and answer questions accordingly.

英語科合同科目シラバス:幼保英検 3級

English Department Joint classes syllabus: Youho EIKEN Grade 3

Course Objective / Target for Achievement:

This course aims to guide the students to acquire basic English conversation with children in English tested in Youho EIKEN Test grade 3 for child English. The students will be trained to achieve the required skills of reading, listening and speaking levels of the materials in English.

Outline of class:

Each class will guide students to practice writing and speaking English supported by reading and listening training. Study materials will be based on basic grammar and practical communication plus past test materials – reading and listening. The class will provide exercise to help improve students' knowledge of words and phrases for both writing and speaking ability related to Child English.

Organization of the classes:

The content of the class will include:

- Orientation about the Child English known as YOUHO EKEN, study plan and materials plus basic grammar and conversations.
- Introduction of words, phrases and sentences with a particular focus on present perfect tense, passive, causative, so that, too (adj.) to etc.
- Guide and practice of study materials related to specific situations such as:
 - · Commuting to school
- Attendance
- Indoor play

- · Outdoor play
- · Restroom · lunch
- naptime
- · pickup time

Study materials:

Youho EIKEN Text books for Grade 3 with other related supplementary materials.

Grading:

Grading will be based on the attendance and the participation in the class work and the final examination. Passing of the official test will carry a special certificate in Youho EIKEN English.

チャイルドイングリッシュコース イングリッシュグラマーEL1 シラバス 令和 2 年

分類	必修	科目名	イングリッシュグラマー EL 1	担当者	伊禮亮	配当年次学期	1年前期・後期
単位	実務教員の紹介 海外留学の経験を活かして、学生の英語力を段階的総合的に上げることに努めたい。						
授業の到達目標	中学・高校で学ぶ英語文法の基礎をしっかりとマスターすると同時に、英単語・熟語・英語構文の習得に努めたい。						
授業概要	基本英文法テキストを用いて、基本的な文法をしっかりと理解できるようにし、英検、TOEICの文法・リーディング問題に 対応できるようにする。基礎的な文法を習得後は、徹底的に英単語・熟語力のアップに繋げる。						
授業計画							
テキスト	第30W Final Fxam TOEIC L&R TEST受験準備基本英文法(TAC) 英文法の要点整理(学研)Sunshine 1 ~ 3 (開降堂)						
授業評価 方法基準			50% 授業活動参加25%	八人四〇女爪	Ŀ-エ (յ-₩I/ Ju	nomic 1 0	(VI)TEE/

Syllabus

担当:安村秀夫

1. こども未来一般英語クラス

生徒数:10名

目標:10月までに英検2級の実力を目指す。

授業:毎週火曜日木曜日の午前二時間(10:30~12:20)

テキスト:高橋書店「7日でできる英検準2級頻出度順合格ドリル」岡野秀夫著

高橋書店「たのしくわかる英検2級」吉塚弘監修

サブテキスト:富士教育「高校入試英単語熟語」抜粋コピー(基礎を繰り返しリ ビューし、リーディング、スピーキング、ライティングに応用す べく体得させる)

: Barnes & Noble College Outline "Child Psychology" 抜粋コピー (大学教養学部生むけの参考書だが、クラスの本意に沿った興味 の持てる内容から生徒たちの読解力を養いたい。文章は一部の 専門用語を除いて英検 2 級レベルである。)

: 西東社「英単語類義語事典」佐藤誠司著(重要単語をグループ化 して覚えさせる。)

:他、必要に応じて補足する。

2. Working Study TOEIC 対策クラス

生徒数:11 名

目標:英語の基礎活用力養成を中心に TOEIC で得点できる力を養う。

授業:毎週金曜日午前三時間(9:30~12:20)

テキスト:旺文社「はじめての TOIEC L&R テスト本番模試改訂版」入江泉著 サブテキスト:富士教育「高校入試英単語熟語」抜粋コピー(基礎を繰り返しリビューし、 リーディング、スピーキング、ライティングに応用すべく体得させる)

:西東社「英単語類義語事典 | 佐藤誠司著(重要単語をグループ化して覚えさせる。)

:他、必要に応じて補足する。

British and American Studies

Class: Eiken GradePre-1

Instructor: David Farmer Email: dfarmer@siba.ac.jp

Niina Higa. ninahiga@siba.ac.jp

Time & Date: Wednesday 9:30 – 12:20

Term Dates: April 18th – August 8th, 2019

Course Objectives:

1. To understand various test situations.

2. To improve reading, writing, listening, speaking and vocabulary

3. To use learned material in tests.

授業到達目標

1 さまざまなテスト状況を理解する

2 語彙を増やし、読む、書く、聞く、話す能力を強化する

3 テストで学術的な教材を使用する

Course Description:

This Eiken course will introduce students to a variety of different functions found in the Eiken test. Some of these functions include practice tests, and learning new vocabulary. Students will strengthen vocabulary through reading and listening. Students will be expected to use learned vocabulary and phrases in writing and speaking on a weekly basis.

授業概要

この英検コースでは、英検のさまざまな機能について学生に紹介します。 これらの機能のいくつかは模擬テスト、および新しい語彙の学習を含みます。 生徒は読み聞きを通して語彙を強化します。 学生は毎週学んだ語彙やフレーズを文章や会話に使うことが期待されます。

Learning program.

- 1. Practice test 2015 book. Part 1. Breaking News worksheet.
- 2. Practice test 2015 book. Part 2. Breaking News worksheet.
- 3. Practice for English Composition 1

Learn how to write a well-structured composition, Learn words and phrases related to Environmental Problems

- 4. Practice test 2015 book. Part 3. Breaking News worksheet.
- 5. Practice for English Composition 2

Write an essay on the topic: Agree or disagree: What the Japanese government should do to protect the environment.

7. Practice for English Composition 3

Learn words and phrases related to Economic Problems, Write an essay on the topic: Agree or disagree: Whether Japan should aim to have the largest economy in the world, Do you think the Japanese government should provide free university education?

- 8. Practice test 2018 book. Part 1. Breaking News worksheet.
- 9. Practice for English Composition 4

Write an essay on the topic: Do you think that the government should use social media to make decisions?, Agree or disagree :Japan should become a completely cashless society, Do you think that the government should provide more support for unemployed people?

- 10. Practice test 2015 book. Part 2. Breaking News worksheet.
- 11. Practice for Reading, Practice for Listening 1

Practice test 2017 book. Part 1.

- 12. Practice test 2018 book. Part 3. Breaking News worksheet.
- 13. Practice for Interviewing 1

Practice test 2017 book. Part 1 A,B

- 14. Practice test 2018 book. Part 4. Breaking News worksheet.
- 15. Practice for Interviewing 2

Practice test 2017 book. Part 2 A,B. Practice test 2017 book. Part 3 A,B.

- 16. Practice test 2019 book. Part 1. Breaking News worksheet.
- 17. Practice for Interviewing 3

Practice test 2018 book. Part 1A,B. Practice test 2018 book. Part 2A,B

- 18. Practice test 2019 book. Part 2. Breaking News worksheet.
- 19. Practice for Interviewing 4

Practice test 2018 book. Part 3 A,B

- 20. Practice test 2019 book. Part 3. Breaking News worksheet.
- 21. Practice for Listening 2

Practice test 2017 book. Part 2 A,B.

22. Practice for Listening 3

Practice test 2017 book. Part 3 A,B,

- 23. Practice test 2019 book. Part 4. Breaking News worksheet.
- 24. Practice for Listening 4

Practice test 2018 book. Part 1A,B

- 25. Practice test 2016 book. Part 1. Breaking News worksheet.
- 26. reflection &self-evaluation, Mini-exam
- 27. Practice test 2016 book. Part 2. Breaking News worksheet.
- 28.Exam
- 29. Practice test 2016 book. Part 3. Breaking News worksheet.

Learner Outcomes

Students will be able to:

- 1. Understand various test situations.
- 2. Apply Knowledge found in test situations.
- 3. Improve Eiken skills.
- 4. Answer questions usually encountered during the testing.

学習者の成果

- 1. 試験におけるさまざまな状況を理解できる
- 2. 試験問題の中で見つけた知識を使えるようになる
- 3. 英検のスキルを向上させることができる
- 4. 試験で出題されやすい問題に答えられるようになる

Required Textbooks

Non

Reference materials

2019年度版 英検準1級過去6回全問題集

2018年度版 英検準1級過去6回全問題集

2017年度版 英検準1級過去6回全問題集

2016年度版 英検準1級過去6回全問題集

2015年度版 英検準1級過去6回全問題集

英検準1級をひとつひとつわかりやすく

Grading.

Grading will be based on attendance and exam.

授業の評価方法・基準

成績は出席と試験に基づいて決まります。

Certification exam

The EIKEN Test in Practical English Proficiency Grade Pre-1

資格試験

実用英語技能検定準1級

Class: Preschool Eiken Grade 1

Time & Date: Fridays 1:15 - 3:05

Term Dates: April – July

Credits: 3

Course Description:

This course prepares students for the Child Eiken Grade 1 exam. Students will practice all four language skills with particular attention to reading and listening. This will include studying preschool words, and phrases in both written and oral form. Students will work with previous administered Preschool Eiken Grade 1 exams as part of their preparation.

Course Objectives:

- 1. To make students familiar with course format and content.
- 2. To improve students' reading skills up to Preschool Eiken Grade 1 level.
- 3. To improve students' listening skills up to Preschool Eiken Grade 1 level.

Grading

A 100-90% B 89-80% C 79-70% D 69-60% F 59-0%

Grading will be based on both student attendance and test performance.

英語科合同科目シラバス:幼保英検2級

English Department Joint classes syllabus: Youho EIKEN Grade 2

Time and date: Friday 1:15-3:05

Course objectives:

To improve vocabulary in the childcare field.

- 1. To improve Reading, listening and speaking.
- 2. To prepare students for a career in the childcare field.
- **3.** To improve pronunciation.

Course Description:

This Child Eiken course will prepare students for the different aspects of the child eiken test as well as for a career in childcare abroad. Students will be introduced to new vocabulary weekly and will be encouraged to memorize new words and phrases through exercises and games. Students will Strengthen both their English reading skills and conversational skills each week as they work through their textbook together as a class.

Learning program:

- 1. Child Eiken textbook, Reading, Exercises and discussion
- 2. Child Eiken textbook, Reading, Exercises and discussion
- 3. Child Eiken textbook, Reading, Exercises and discussion
- 4. (holiday)
- 5. Child Eiken textbook, Reading, Exercises and discussion
- General conversation and quizzes incorporating previously learned vocabulary.
- 7. Child Eiken textbook, Reading, Exercises and discussion
- 8. Making a daily Schedule for a kindergarten
- 9. Child Eiken textbook, Reading, Exercises and discussion
- 10. Child Eiken textbook, Reading, Exercises and discussion
- 11. Worksheet Household Items Vocabulary
- 12. (Holiday)
- 13. Child Eiken textbook, Reading, Exercises and discussion
- 14. Practice Test
- 15. Practice Test
- 16. Vocabulary Recap, conversation practice

Course Outcomes

Students will be able to:

- 1. Improve Eiken skills
- 2. Greater their vocabulary in the childcare field
- 3. Strengthen their comprehension and Conversational skills
- 4. Understand Various test situations and answer questions accordingly.

英語科合同科目シラバス:幼保英検 3級

English Department Joint classes syllabus: Youho EIKEN Grade 3

Course Objective / Target for Achievement:

This course aims to guide the students to acquire basic English conversation with children in English tested in Youho EIKEN Test grade 3 for child English. The students will be trained to achieve the required skills of reading, listening and speaking levels of the materials in English.

Outline of class:

Each class will guide students to practice writing and speaking English supported by reading and listening training. Study materials will be based on basic grammar and practical communication plus past test materials – reading and listening. The class will provide exercise to help improve students' knowledge of words and phrases for both writing and speaking ability related to Child English.

Organization of the classes:

The content of the class will include:

- Orientation about the Child English known as YOUHO EKEN, study plan and materials plus basic grammar and conversations.
- Introduction of words, phrases and sentences with a particular focus on present perfect tense, passive, causative, so that, too (adj.) to etc.
- Guide and practice of study materials related to specific situations such as:
 - · Commuting to school
- Attendance
- Indoor play

- · Outdoor play
- · Restroom · lunch
- naptime
- · pickup time

Study materials:

Youho EIKEN Text books for Grade 3 with other related supplementary materials.

Grading:

Grading will be based on the attendance and the participation in the class work and the final examination. Passing of the official test will carry a special certificate in Youho EIKEN English.